

## 第1回文化芸術部会議事概要

開催日時：令和7年7月2日（水）19:35～20:30

開催場所：名寄市役所 名寄庁舎4階大会議室

出席者：堺 卓也、堀川 真、石本 義之、西岡 裕英、梅野 圭介、富田 耕一郎、  
内田 明美、菅 歩、高橋 祐美、林 雅裕

### 1 部会長の選任について

・事務局案の通り 部会長 堺委員 選任

### 2 議 事

事務局：議事（1）「文化芸術部活動の現状」、①「各中学校・義務教育学校後期課程の文化芸術部活動の現状」について説明。

L委員：議事（2）「地域移行に向けて」、①「地域の現状」、名寄地区・風連地区の文化芸術団体のリストについて説明。

事務局：「名寄市立大学サークルリスト」、「名寄高等学校部活動、外局、クラブ設置状況」、②「他市町村の取り組みについて」、「文化部活動の地域移行等に向けた実証事業事例集」について説明。

P委員：風連中学校に美術部が無く文科系は吹奏楽しかない。放課後子ども教室で切り絵に触れる時間を楽しんでやってくれたことが嬉しい。中学生にボランティア部を作ったらと言ったこともある。児童クラブに来てくれる若い子は、就職にも繋がっていてとても良いと思う。

O委員：一昨年から指導員として風中吹奏楽部で指導している。専門はサクソ、最初はサクソの指導をしていた。音楽を指導するだけでなく多くの関りを増やしていくことが大事だと思いながら活動している。顧問、副顧問と3人体制でほぼ毎日指導している。先生の仕事の時間を考慮し、役割分担が出来ている。子どもの将来を考えた時に、部活動は色々な選択肢を作れていると思うので、部活動が無くなってしまふのは悲しいことだと思う。

L委員：3校の吹奏楽部が風連中学校に集まったら指導はできるか。

O委員：厳しい。顧問に音楽の先生になることが多いが、吹奏楽の経験者になることも。楽器によって専門性が出てくるので難しい面がある。今は楽器ごとに出来る人を地域から引き込むような形で行っている。専門的な方を付けられるのであれば良いのかもしれない。

- M委員：書道の指導をしている。中学生は東中、名中、下川で20名程度、高校生も20名程度。数年前から中・高校生に、書道部作りなよと話したこともある。イベントに書道やっている子が友達を連れて来た時、ちょっと教えると簡単にできる。中学校などに書道部が出来れば一度やめてしまった子や少し気になる子も気軽に参加できると思う。地域クラブ等が出来るのであればぜひ協力させていただきたい
- J委員：子どもたちがやりたいことが大人にしっかり伝わって、放課後や空いた時間等に活動などできるようになれば豊かになると思う。吹奏楽は注意しながら考えつつ、他の団体は別の考え方で行けるとよい。
- G委員：保護者の意見を聞いていないが、文化芸術は今後どうなるのか漠然としたまま。いっそのこと部活動が無くなると言い切った方がいいのではないか。部活動という概念を無くさないといけない。今のままでは主導は学校側。保護者としても、学校はどう動くのかと保護者は思う。保護者はわからず漠然と不安。地域のサークル等で年齢関係なく集まり、多年齢の集まりからの教育といった理念を市から出すとよい。
- E委員：同じ文化部でも対応の仕方が変わる。吹奏楽のように集まるものと、個人の活動では、別の考え方をしなければいけない。地域に未来ある子を入れていった方がいいと思う。部活動の先生は必ずしも専門の人ではないのに保護者から文句を言われることもある。吹奏楽などは土日を移行しても平日はどうするのか。会場までの移動なども受益者負担になる楽器などを運ぶのも問題。活動時間の問題、学校の日課により参加できないこともあるのが現実なのでそこはすり合わせをした方がいい。地域が主語、地域の団体がメインになっていただけることを期待したい。
- C委員：風中の文化部は吹奏楽のみ。今年は人数も増えて充実した活動をしている。顧問も音楽教員。去年は3年ぶりに全国大会、地域も盛り上がった。地域移行の部分は国の流れで動いていると思う。吹奏楽の拠点校は楽器の運搬がかなり大変。運動部は地域移行に向けた形で地域移行を選択したものだと思う。吹奏楽は違う形が良いと思う。
- B委員：去年は運動部中心で考えられていた。美術部などは人数がいないと活動できないわけではないのがある意味特別。部活動の在り方がもっとスマートになるといいと思う。別の学校のこの部にも入れますのような感じ、ICTなどの活用もできると面白いと思う。
- R委員：今後、人数がどうなるかはわからない。名中のコンピューターは毎日やっていない、大会に向けてというわけでもない。今後、地域に移行していくことになった際にコンクールや行事ごとに参加する際はどのように行うのかなども問題になる。

G委員：財源について、こども家庭庁は何か関わっていないのか。

事務局：文化の地域移行は文化庁が管轄となっているので、こども家庭庁の補助があると  
いった話はない。

L委員：第1回文化芸術部会を終了する。